



塩中だより

第15号
令和5年9月 7日(木)
四日市市立塩浜中学校
(文責) 学 校 長

《教育目標》 人間性豊かで、創造力・実践力に富む生徒の育成

☆「塩浜中学校についてのアンケート」☆

7月にご協力いただいたアンケート調査の集約結果と考察をお知らせします。夏季休業中に学校評価委員会において分析を行うとともに課題を話し合いました。

結果(令和5年度7月)

No.		質問内容	1年	2年	3年	合計
1	生徒	学校へ来るのは、楽しい。	81	87	76	81
	保護者	お子さんは、学校を楽しんでいる。	92	80	86	86
2	生徒	学校で学んだ道徳・人権学習を普段の生活につなげている。	94	87	90	90
	保護者	学校の道徳・人権教育は、お子さんの心の成長につながっている。	96	93	100	96
3	生徒	自分からいろんな人とコミュニケーションをとろうとしている。	84	96	72	84
	保護者	お子さんは、自らいろんな人とコミュニケーションをとるようにしている。	75	80	82	79
4	生徒	自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加している。	72	87	90	82
	保護者	お子さんは、自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加している。	75	80	91	82
5	生徒	先生は、一人ひとりの意見を大切に授業を進めている。	94	96	90	93
	保護者	お子さんは、先生が一人ひとりを大切に、興味を持てるような授業をしていると言っている。	96	80	95	90
6	生徒	授業は、わかりやすい。	100	91	79	91
	保護者	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	75	80	86	80
7	生徒	家庭学習をきちんとしている。	72	70	66	69
	保護者	学校は、家庭学習に取り組ませようとしている。	75	60	59	65
8	生徒	先生は、自分が困ったときに相談にのってくれる。	97	87	90	92
	保護者	学校は、お子さんに親身な対応をしている。	96	100	91	96
9	生徒	先生は、いじめや暴力があったときにきちんと対応してくれる。	97	91	93	94
	保護者	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	96	93	100	96
10	生徒	家庭や地域の中で、あいさつができています。	88	96	86	89
	保護者	お子さんは、家庭や地域であいさつをしている。	100	100	91	97
11	生徒	学校では正しい服装やきまりなどをきちんとしています。	100	100	97	99
	保護者	服装やきまりを守るなどの指導は、適切に行われている。	100	100	100	100
12	生徒	ホームページ・通信などから学校の様子がわかる。	81	83	90	84
	保護者	ホームページ・通信などから学校の様子がわかる。	88	100	95	95
13	生徒	学校の中は、快適・安全に生活できる環境になっている。	97	100	90	95
	保護者	学校は安全に生活できる環境整備に努めている。	96	93	95	95
14	生徒	日々の清掃活動等に真面目に取り組んでいる。	97	91	97	95
	保護者	お子さんは、日々の清掃活動等に真面目に取り組んでいると言っている。	96	73	95	87
15	生徒	学校の防災に関する学習は、自分自身の意識の向上に役立っている。	88	100	93	93
	保護者	お子さんは、学校での防災に関する学習(避難訓練や防災教室等)について話をしている。	50	53	59	54

- ※ 表内の数字は、「あてはまる」「だいたいあてはまる」の割合(%)を表した数字です。
- ※ **100**のように網掛け太字は、昨年度の結果と比べて5ポイント以上増加した数字です。
- ※ **100**のように太字は、昨年度の結果と比べて5ポイント以上減少した数字です。

アンケート結果の考察

① 「学校へ来るのは楽しい」

2、3年生ともにポイントが減少しています。1年生も例年の数字と比べて低い数字です。日常の生徒たちの様子から推察すると、自分のやりたいこと（ゲームなど）を「楽しい」と考えて回答している面も考えられます。学校では自分のやりたいことだけではなく、学習や人間関係を学ぶことが中心となり制限が多く厳しめに回答していると感じます。また、コロナ禍による制限のある学校生活の影響か、学校生活そのものに多忙感を感じているのか、子供たちの様子を注意深く見ていきたいと思えます。

② 「学校で学んだ道徳・人権学習を普段の生活につなげている」

本校の学校づくりビジョンに掲げる3本柱の一つ『いのちを尊重する教育の創造』において、道徳・人権学習に力を入れてきた成果ではないかと嬉しく思います。

③ 「自分からいろんな人とコミュニケーションをとろうとしている」及び

④ 「自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加している」

自然教室や職場体験、修学旅行といった学年ごとに企画された様々な体験活動と、日頃の授業で意見交換の場を増やす授業づくりで、生徒のコミュニケーション力がついてきていると思われる。

⑦ 「家庭学習をきちんとしている」

この項目については、生徒の意識は徐々に改善傾向が見られますが、例年同様に他の結果より低い満足度となっています。3年生で実施した「全国学力・学習状況調査」や、1、2年生で実施した「みえスタディ・チェック」でも、平日休日ともに家庭学習の習慣がなかなかついていないという結果が出ています。家庭学習とは、学校からの宿題、課題をこなすことだけではありません。ある教科では、自分で自主学習ノートを作り、家庭学習をしていくことを指導しています。今後も、生徒が主体的に学習するように、学校内での教職員の研修や教育委員会で行われる研修会等で、職員個々の力量を今以上に高めていくように努めます。ご家庭においては、特に休日の学習習慣の定着に向けたお子さんへの声かけ等よろしくお願ひします。

⑩ 「学校では正しい服装やきまりなどをきちんと守っている」

この満足度が生徒、保護者ともほぼ100%であることから、この地域の規範意識の高さを見て取れます。学校では、自分で考え行動できる力を育むため、今後も生徒会を中心に、「生徒心得」の見直しを進めていきます。

⑫ 「ホームページ・通信などから学校の様子がわかる」

塩浜中学校のホームページでは、学校だよりや日々の活動の様子等を閲覧できます。ほぼ毎日更新していますので楽しみに見ていただきたいと思います。他にも、学級通信や進路通信等を随時配付しておりますので、ご確認いただければと思います。

⑭ 「日々の清掃活動等に真面目に取り組んでいる」

昨年度の満足度よりやや低くなっていますが、全体的にはどの学年も真面目に取り組んでいます。今後もご家庭での掃除や片付けをする機会を継続的に与えていただけたらと思います。また、日々の清掃活動も「ボランティア活動」の一つと考えられます。今後は、地域の担い手として防災活動等に繋がれたらと考えます。

⑮ 「学校の防災に関する学習は、自分自身の意識の向上に役立っている」

この項目は、今年度新たに追加したものです。生徒と保護者の満足度に差があることは、防災活動の周知等学校側に改善の余地があると捉え、今後の広報活動等に生かしたいと思えます。先日9月1日の防災の日には、南海トラフ大地震を想定して全校で校舎屋上へ避難する訓練を行いました。これらのことを話題にしながら、大地震後の家族の集合場所はどこにするかなど非常時の対応について家庭で話し合う機会をつくっていただけたらと思います。

結果全体を見てみますと、例年同様、塩浜中学校の教育について、保護者の方から概ね好意的な評価をいただいております。学習面を中心に学校への期待の高さが表れています。学年ごとに見ていきますと、それぞれの特徴や傾向が認められますので、後期はこの結果を活かした教育活動を進めていきたいと思えます。

※次回アンケートは、12月に実施いたします。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。